

- 特別栽培農産物や有機農業など、農薬や化学肥料の使用量を低減する取組や、温室効果ガスの削減につながる農業生産方式の取組の拡大を推進するとともに、**地域ぐるみで環境負荷低減に取り組むモデル地区（特定区域）を設定し、環境と調和のとれた農業生産に対する県民の理解促進を図る。**

【作成主体】 新潟県及び県内全30市町村

【計画の目標】

- ・ 特別栽培農産物等生産面積：35,976ha（R10）
- ・ 温室効果ガス削減生産方式取組面積：3,834ha（R10）

【取組のポイント】

- ・ 減農薬・減化学肥料の取組として、有機農業、特別栽培農産物（国ガイドライン及び県認証制度）の取組を推進
- ・ 温室効果ガス削減の取組として、有機農業、堆肥の施用、カバークロップ、長期中干し、秋耕等の取組を推進
- ・ 環境と調和した持続可能な農業に関する普及啓発を行い、県民理解を促進

【特定区域の設定】

＜新発田市（全域）＞

ペレット堆肥の使用や輸出促進等による有機米の作付面積拡大

＜阿賀野市（全域）＞

スマート農業技術で省力化を図る有機農業の技術確立と生産拡大

＜佐渡市（全域）＞

「無農薬無化学肥料」で栽培する「朱鷺と暮らす郷」認証米の生産拡大

取組のイメージ

減農薬・減化学肥料	脱炭素
有機農業、特別栽培農産物等の生産拡大	温室効果ガスの削減につながる生産方式の拡大
 新潟県特別栽培農産物認証 化学合成農薬及び化学肥料は濃縮剤類の半量以下に減らしています。 ※夜間を避ける ※栽培時の文字をせめて、色が減ります	 堆肥の施用 カバークロップ 長期中干し 秋耕

